

授業科目	北九州の技と文化				単位	1		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	CH10602J		
開講年次	2	開講時期	後期	該当DP	DP1-1			
担当教員	戸田 由美、谷崎 太							
授業概要	<p>利便性が追求される現代では、地域で育まれてきた技や伝統文化に出会い、接する機会も少なくなってきました。本講では、「匠たくみ」、「達人」たちの生き方や仕事に対する向き合い方を学び、これからの人生への礎としてほしいと思います。</p> <p>この授業では、地域でその文化を継承し、守ってこられた外部講師の方々の講義を拝聴したり、みなさんの意見を交換したりしながら、楽しく生きる、楽しく仕事する、楽しく子育てする、様々なことに関連づけて考えていきます。</p> <p>外部講師の方をもお呼びして講義していただきます。すべて遠隔授業で実施します。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<p>1、地域・社会で活躍することの意義を習得することができる</p> <p>2、伝承されてきた技と背景的歴史が理解できる</p> <p>3、自分で自分の生き方について考えることができる</p> <p>4、講義内容を聴き取り、レポートとしてまとめることができる</p>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	50	10	40	0	100	
知識・理解 (DP1-1)			50	10	40		100	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
テーマに基づき、講義内容に加え、積極的に課題に取り組むことができる。 独創的な意見を、根拠を示して説明することができる。				講義内容の意味を理解し、適切な表現で課題をまとめることができる。 テーマに基づき、自らの意見、感想を述べることができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	
1	テーマ;オリエンテーション 本講義の目的と授業の進め方、達成の目安、評価方法等について 解説する。(戸田)			講義	講義の概要について理解し、復習する。		20	

2	テーマ:地域を元気にする人たち 北九州の特産物の魅力について	講義	講義の概要について理解し、 復習する。	30
3	テーマ:子ども達を元気にしよう。 北九州のお菓子の文化について	講義	講義内容について理解し、復 習する。	30
4	テーマ:北九州を盛り上げた人々 (外部講師)	講義	講義内容について理解し、復 習する。	30
5	テーマ:地域を元気にする人たち まとめと話し合い	講義	講義の概要について理解し、 復習する。	30
6	テーマ:地域を元気にする人たち 子どもたちのよろこぶ遊びとは?	講義	講義の概要について理解し、 復習する。	30
7	テーマ:北九州のこれから・・・元気な地方都市へ (外部講師)	講義、演習	講義の概要について理解し、 復習する。	30
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	初回の授業(オリエンテーション)で講義全体の概要を説明する。関連する文献を読み、予備知識を得ておく と、授業の内容を深めることができる。			
テキスト	プリントを配布する。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて紹介される。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	レポートは必ず期限までに取り組むこと。			
達成度評価に関するコメント	レポートの内容については、授業中に指示する。 指定された日時に提出すること。			

